

令和5年度 部の運営方針書

建設部

1 部の運営方針

【部の使命】

少子高齢化の進行や急激な人口減少、常態化した財政難などの厳しい状況が続く中、将来の都市像「人・自然・産業が織りなす 未来につなげる 安心自立都市 周南」の実現に向け、資源の有効活用による事業効果の最大化や行政コスト削減等に取り組みつつ、施策の選択と集中の徹底を図り、「環境にやさしく快適で利便性の高いまちづくり」を目指します。

【部の目標】

①通学路安全対策事業【道路課】

子どもたちが安心して登下校できるよう、通学路整備や交差点における横断歩道のカラー化や防護柵設置を行い、通学路の安全対策を重点的に実施します。

②空き家の適正な管理及び有効活用の推進【住宅課】

安心・安全な住生活の確保のため、周囲に悪影響を及ぼしている空き家の問題解決に取り組むとともに、空き家の流通や利活用の促進を図ります。

③河川改良補助事業費(黒木川・隅田川)【河川港湾課】

黒木川及び隅田川河川改修事業を実施し、流域における浸水等被害の防止、軽減を図ります。

④港湾整備県事業負担金(現年分)

山口県が実施する徳山下松港(徳山港区・新南陽港区)の港湾整備事業に係る事業費の一部を負担し、港湾整備の促進を図ります。

⑤建築物建設に係る工事監理【建築課】

各事業主管課より依頼を受け、建築物の工事監理を工期内に適正に実施します。工事の品質を確保するため職員のスキルアップを図るとともに、適切な監理システムに沿って業務を進めます。

【行財政改革への取り組み】

- ・情報のデータ化、情報伝達アプリの活用等、DXを推進することで市民サービスの向上に努めます。(道路課)
- ・河川改良や河川浚渫を推進するために、充当率が高く交付税措置がある起債を活用することで、効率的な財源の確保に努めます。(河川港湾課)
- ・市営住宅の維持管理において、指定管理者と連携を図り、更なる「市民サービスの向上」と「経費の削減」を図ります。(住宅課)
- ・公共施設の更なる安心・安全・質の高さを実現するため、積極的に情報を収集し課題に取り組めます。また、人材の育成を図ります。(建築課)

2 部の経営資源

(1) 部の体制

職員数	76.8 人	うち	正職員	71.8 人	・	会計年度 任用職員	5 人	人件費	正職員	509,995 千円	会計年度 任用職員	9,885 千円
-----	--------	----	-----	--------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	----------

※R3職員平均給与(7,103 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	2,757,825 千円	歳出予算額	3,569,959 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	44 事業	担当課数	4 課
-------	--------------	-------	--------------	-------------	----------	-------	------	-----

3 部の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	7 生活基盤 1 交通網の充実 (3) 道路・橋梁の適正な維持管理 (道路課)	子どもたちが安心して通学できるよう、通学路における安全対策を重点的に実施するほか、予防保全の観点から、道路・橋りょうの点検、修繕を計画的に行うなど、安心・安全な道路環境づくりを推進します。
2	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (7) 空き家・空き地対策の推進 (住宅課)	安全で快適に暮らすための住まいを確保するとともに、空き家の増加を抑えるため、空き家の適正な管理及び利活用の推進を図ります。
3	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの推進 (3) 河川等の整備・保全の促進 (河川港湾課・道路課)	河川・排水路の計画的整備及び予防保全的な維持管理を行うことにより、浸水等被害を防止・軽減し、市民の安心・安全を確保します。また、県河川管理者と連携して重点的河川改修を促進します。
4	6 産業・観光 3 商工業等の振興 (1) 産業基盤の強化 (河川港湾課)	国際拠点港湾「徳山下松港」の国際競争力強化を図るため、岸壁の大水深化整備や航路整備などの国際物流ターミナル整備事業や、港湾基盤の強化整備による臨海部用地の確保、ふ頭の拡充・整備を推進します。
5	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 (1) 適切な行政サービスの提供 (建築課)	建築技術職員のスキルアップを図り、公共建築物が安全で安心できるように整備する能力を身に着けることにより、建築物の質の向上を行います。
6	7 生活基盤 1 交通網の充実 (2) 道路・橋梁の整備 (道路課)	古川跨線橋の建替えを確実に実施するとともに、野村一丁目7号線、中開作線の整備を促進します。また、バリアフリー化による歩道改良工事や中山間地域における道路整備等を行い、市民の利便性の向上を図り、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指します。
7	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (5) 快適な住環境の整備 (住宅課)	市営住宅の建替えを行い、適正な管理戸数の確保に努めるとともに、計画的な維持管理を行い、ライフサイクルコストの縮減に努めます。
8	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (6) 安心安全な住まいづくり (住宅課)	周南市耐震化促進計画に基づき、耐震化についての啓発を行うとともに、既存の民間住宅や大規模建築物の耐震化を促進します。また、地震により倒壊の恐れのある危険ブロックの除去についての支援を行い、安心・安全なまちづくりを目指します。
9	7 生活基盤 1 交通網の充実 (1) 幹線道路網の整備 (道路課)	国や県等との連携により、市内の各拠点地区を結ぶ幹線道路の整備促進を図ります。